

和歌山城桜

近年、財団法人日本城郭協会より「日本名城100選」の一つに選定されています。



第2640地区 和歌山東南ロータリークラブ WEEKLY NEWS 2008-2009

週報 34号

通算 1858回

例会日：水曜日
第1・第2 夜間・18:30～
第3・第4・第5 昼間・12:30～
例会場：華月殿 和歌山市屋形町2-10
事務局：〒640-8227 和歌山市西汀26 経済センター7F
TEL 073-423-3666 FAX 073-423-7200
<http://www3.cypress.ne.jp/tonan-rotary.html>
E-mail a-rotary@coral.cypress.ne.jp
会長 津川善昭 幹事 溝落和作
クラブ会報委員長 溝落和作 副委員長 中岡隆文



本日の例会
3月27日(金)
12:30～県公館

ロータリー：奉仕の理想
行事：和歌浦の歴史見学例会
例会委員会・親睦委員会

次回の例会
4月1日(水)
18:30～華月殿

行事：米山奨学生卓話 姜学妍様
「私の留学観」

先週例会報告

ビジター：東京町田中RC 青木 孝様

会場監督 南 美和子

会長報告

津川善昭会長

東京町田・中ロータリークラブの青木 孝様ようこそお越し下さいました、ごゆっくりお寛ぎください。
和歌山東南ロータリークラブ旗争奪戦に行った際、グランドのガレージに、平成6年に寄贈した草刈機を発見！15年間休まず、活躍しているそうです。フレームに書いてる東南RCの文字が消えかけ年輪を感じました。

『委員会報告』 *例会委員会 郷間博敏委員長
3月27日(金)是和歌浦の県公館での例会です。受付は11:30～、例会は12:30～です。例会では小林 護先生に徳川家康の側室のお萬の方(紀州徳川初代藩主 頼宣の生母)の業績等をお話して頂きます。そのあと、玉津島神社、龔供山、妹背山へ見学に行きます。
駐車場は置いて頂く場所を後日、連絡致します。

幹事報告

溝落和作幹事

- ・国際ロータリー日本事務局より、ロータリーレートの変更が届いています。4月1日より1ドル98円(現行90円)
- ・和歌山放送より開局50周年記念、第79回和歌山放送情報懇談会の案内が届いています。
- ・ホテルグランヴィアより客室リニューアルの案内と宿泊優待券が届いていますので、必要な方はお持ち帰り下さい。
- ・堺おおいずみRCより奨学金事業20年の歩みが届いていますので回覧します。
- ・本日例会終了後、理事会を開催します。

クラブ活性化 例会委員会 山口・神谷元会長対談形式

「クラブ活性化」について

2005-2006 年度 会長 山口幸也

「クラブ活性化」について私の個人的な意見となる部分が多くあるかと思われませんが、お許しを頂いてお話をさせていただきます。今期 初めの「クラブ活性化」について、角谷さんが次の様に述べられています。活性化とは「沈滞した機能が活発に働くようになること又そのようにする事」とあります。今期、当クラブ津川会長が最重要課題として会員増強を掲げております。ロータリーの綱領の第1に「奉仕の機会として知り合いを拡めること」とあるように、同志を多く得ることは奉仕活動にもパワーが加わり、数は力なりといえるでしょう。会員増強に向けて、全会員がクラブの親睦と奉仕の活動増進に向かって前向きに行動を起こす事によって、より以上の楽しい例会、魅力あるクラブづくりの要因になることと思います。と述べられています。



「クラブ活性化」について、今日までに歴代会長がいろいろと述べられています。重複すると思われるかもしれませんが、私も会員増強が「クラブ活性化」にもっとも近い事かと思えます。又会員増強だけでもどうかと思えます、退会防止も大変重要です。裏面に続く

ニコニコ箱

青木 孝様・東京町田中RCから伺いました。
よろしく願いいたします。
津川君「例会に来て良かったで賞」準備できませんでした。
前田君・本日、都合で早退させていただきます。
山口君・本日卓話、まとまった話となるか？！
神谷君・本日、元会長として卓話をさせていただきます。
ご結婚記念日お祝い・前田君、中村君、中谷(伸)君・敬子君

米山記念奨学会

有本君・シャンソンの発表会のチケットを受付にしています。時間のある方はお立ち寄り下さい。
今日は早退させていただきます。

	ニコニコ	米山奨学金	ロータリー財団	東南育英会
累計	1,518,193	333,000	573,400	18,000

出席報告			出席者	出席率
会員総数	42名	3/18	30名	75.00%
出席免除会員	2名	3/4	36名	90.00%

クラブ活性化 例会委員会 山口・神谷元会長対談形式

入会して3年ロータリー活動に出席すれば、ロータリーについてずいぶん勉強をします。会員各々の個性をプラスしたクラブ運営が「クラブ活性化」につながる事と思います。会員増強には、ロータリー活動における、感激が大変重要です。社会奉仕活動などにおける感動は、会員勧誘の動力源になるかと思ひます。、感動を味わう事により説得に「力」が加わります。先ほどの会長報告に、先日の和歌山東南ロータリークラブ旗争奪野球大会閉会式に出席し、「感激しました」と報告されました。

退会防止には、同好会等の参加も大変有意義かと思ひます、親睦が生まれ 良い仲間が出来 楽しいロータリーライフを満喫出来るのではないのでしょうか。そのことによるクラブ奉仕活動が楽しくなります。当クラブにも楽しい同好会があります、皆さんにはぜひ 参加して下さい。

クラブ活性化の思い 2006～7年度会長 神谷尚孝

私が最初にロータリークラブに入会したのは1975年4月、39歳の時でした。私の教会の八木牧師のお勧めと紹介に依るものです。神谷電子工業(株)を創業して5年目の時です。社業は順調に推移して税務所から優良法人の認定を頂いていましたがどうしても毎週の例会出席が難しく、3年弱で退会しました。在籍中に釜中会員を誘い込んでいたのに不義理をしてしまいました。1999年4月に釜中会員始め多くの皆様から熱いお誘いをいただき、ゴルフなど親睦だけでよいからとの事で再入会致しました。



2001～2年度に前田会員がガバナーを、角谷会員が代表幹事を務められ、殆どの会員が何らかの委員や幹事を務め、私は「ロータリーの友」地区委員長を務めました。私が東南RCや地区の組織・状況を学べたのは、この事が大きく役立っています。それが私をクラブの中に溶け込ませてくれた大きな要因でした。クラブの活性化は、新しい会員に早くクラブに溶け込んで頂くことが大切と考えます。その為には我が東南クラブの歩んできた歴史を知って頂くことが一つの方法と考えますので、私が会長や幹事の時期に行われた事柄を中心に話させていただきます。

2004～5年度のクラブ幹事お受けするに際して、例会場を禁煙とすることに賛同いただけるならば、と条件を出させていただき、それ以来禁煙が継続されて来たのは嬉しい事です。2004年8月6日、姉妹クラブである台北東南RCからの呼び掛けで、全盲青年ピアニスト許哲誠君(ウイーン留学中)の演奏会を、YMCA ホールを会場に開催しました。240席満席の聴衆に大きな感銘を与えられました。特にピアノを学んでいる子供や青年達に大きな刺激になりました。収益金にクラブからも追加して、許君に20万円を奨学金として贈る事ができました。また、早田会員が日頃から中国帰国家族の世話をされている事から「中国残留孤児・家族を励ます会」をクラブ主催で、第二富士ホテルで開催しました。これらの事が新聞で大きく報道されましたので、地区から「広報賞」を受賞しました。

2006～7年度(三軒ガバナー)にクラブ会長を務めましたが、この時からCLPの地区からの薦めが始まりました。当初に、CLPは国際本部からの押しつけだとの当地区での評価もあり、スムーズな導入は進んでいません。私はCLPはそのクラブの規模や地域性を考え、最も効果的なクラブ組織を、定款に反しない上で自由に構築でき、それをその都度、定款細則に盛り込めばよいと考えています。会長の時に幸いにも4名の入会式を執り行いました。我がクラブの入会式は、それまで名刺サイズの会員証とバッジを手渡すだけでしたが「入会式式辞」を作成し、ロータリークラブの目的・綱領を読み上げて入会意志を確認して握手で歓迎するようにしました。この様な入会式は私が所属するワイズメンズクラブ国際協会では必ず行いますし、フィリピンのカブヤオRCを訪問した際に行われていました。私の会長の時だけで終わってしまっているのが残念です。我がクラブはWSC(国際奉仕)活動として、和歌山中RCの紹介でフィリピンのカブヤオRCと手を組んで、2001年3月(青木会長30周年記念行事)にサンイシドロ デイケアセンターを。2006年3月(山口会長35周年記念行事)にママティド デイケアセンターを寄贈して、その後、毎年のクリスマスにはプレゼントを贈っています。また、2006年度から5カ年継続事業として、カンボジアのアンコール小児病院へ毎年1,000ドルを支援しています。このプロジェクトは岡山後楽園RCが世話クラブとなって、台北東南・ソウル盤浦・福島中央・丸亀東の6RC共同事業です。台北東南RC30周年記念例会の際、この6クラブが初めて一同に顔合わせしました。2640地区のWSC資金の支援を得ています。終了までに一度は現地を訪問したいと思っています。

私は、全てのビジネスから身を引いていますので、海外へ比較的身軽に出掛けられます。フィリピンへの2回のデイケアセンター贈呈式に、2000年1月には地区のポリオプラス委員会企画でインドのムンバイへポリオワクチン寄与(NIDs)に、2006年5月にはタイのバンコクへ地区のWSC視察に、本年3月には和歌山中RCのサンペドロ市訪問に同行した際にカブヤオRCのガデンシオ・ラット会長とバティノーさんとお会いできました。

先輩達が築いてきて下さった素晴らしい国際交流と奉仕の機会に、積極的に参加して、親睦を深めると共に自己研鑽の機会としましょう。